



あいさつ

日頃より、太宰府市の景観行政にご協力いただき、心から御礼申し上げます。

太宰府市の「景観」は豊かな自然と古来より続く人々の生活の積み重ねにより形づくられてきました。そんな太宰府市の景観を守り育てる取り組みとして平成26年度より開始した「だざいふ景観賞」も、今回で第5回目を迎えることができました。

今年度は、平成の集大成と新たな御代の始まりという節目の年である「新生太宰府元年！」にふさわしく、歴史と現代が融合した建築物景観、歴史を受け継ぐ物語性、景観を整える取り組みなど新たな視点での作品が受賞となりました。

本市は歴史と文化のまちとして守っていくべきものがたくさんあります。その為にも、財源を生み出す新たな力も育てていかねばなりません。「百年後も『古都太宰府の風景』が映えるまち」づくりに向け、市民・事業者の皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、審査をしていただきました景観・市民遺産審議会の委員の皆様、並びに関係者の皆様のご協力に衷心より感謝を申し上げますとともに、今後益々のご活躍を心よりお祈り申し上げ、市長としてのあいさつと致します。



太宰府市
市長 楠田 大蔵



第5回だざいふ景観大賞

『宝満宮竈門神社本殿・社務所』



【所有者】 宝満宮 竈門神社

【所在地】 大字内山



【選定理由】

竈門神社は、天武天皇2（673）年に創建されたと伝えられ、古くから人々の信仰を集めてきた霊山、宝満山にある。平成24年に下宮周辺の社務所等が改築・整備され、現代的な建築意匠となり、戦前建築の拝殿と相まって、新旧意匠の融合を図りつつ、周辺の自然景観を含め、過去、現代、そして未来の市の景観形成のモデルになるとして、だざいふ景観大賞に選定された。



景観賞

『石穴稲荷神社にある巨石群』



【所有者】 石穴稲荷神社

【所在地】 石坂二丁目

【選定理由】

身近にあるものの人知れず清浄さを保つ神社景観として、神社内、奥の院は、自然景観と巨石の存在により、人々の信仰の歴史を感じることができる場所である。神社全体として、自然と人工的な造形が融合した景観上の価値があり、市の景観形成に寄与するものとして、景観賞に選定された。



市長賞

『旧日田街道に残る土塀』



【所有者】 竹森 淳

【所在地】 通古賀五丁目

【選定理由】

日田街道は、江戸時代に商業都市・博多から太宰府を通り、幕府直轄領・日田を結ぶ重要な街道であった。その後、近代化の中で国道の整備が行われる中、旧街道の面影を現代人に感じさせる土塀として今に守られてきた。過去、現代、未来への市の景観形成に寄与するとして、その保全活動に感謝し市長賞に選定された。



特別賞

『中嶋医院』



【所有者】 中嶋 博文

【所在地】 宰府三丁目

【設計者】 有限会社 建築デザイン工房

【選定理由】

市民の心の支えとして、長きにわたり地域医療に邁進されている中嶋医院は、かつて鮮やかな黄色い建築物であった。平成27年度に市が行った通りの歴史的景観整備に合わせ、景観育成基準を遵守することはもちろんのこと、太宰府という歴史のまちのイメージや、近隣の「小鳥居小路」の雰囲気に合わせて、地域の景観づくりにおいて指標的なものとして期待できるとして、特別賞に選考された。

—審査員講評—

今多くの方々のご協力をいただき、だざいふ景観賞は、今回で5回目です。今回は、「中嶋医院」を特別賞に選びました。小鳥居小路の景観整備に積極的にご協力くださったことを高く評価したからです。日本遺産に選ばれた宝満の山の入口でもあります、大賞の「宝満宮竈門神社本殿・社務所」は委員から最高の評価を得ました。「石穴稲荷神社にある巨石群」は余り市民にも知られておらず、《こんな景観が》、と新たな発見をも目指すという、景観賞の趣旨に合っています。

「旧日田街道に残る土塀」は、昔の街道の雰囲気を残した貴重な景観であり、所有者が四季を通じて、景観づくりの努力をなさっていることは、市民参加の模範に値するので、市長賞に選ばせていただきました。



太宰府市景観・市民遺産審議会
会長 浅野 直人

だざいふ景観賞の概要

市内の良好な景観形成に資する建築物等を表彰することで、太宰府市が推進している景観まちづくりの啓発を行うとともに、太宰府市内における景観水準の向上を目的とする。

各賞の概要

だざいふ景観大賞

全応募作品の中で最も優れた作品

物件単体の価値のみならず、市内周辺の景観形成のモデルとなり、すでに一定の効果を果たしているもので、将来にわたる景観形成においても示唆を与えると考えられるもの

景観賞

単体としての景観形成上の価値があり、太宰府市の景観づくりに寄与している作品

市長賞

地域の景観づくりに功績のあった自立的な民間活動等に対し、市長からの感謝の意味を込めて贈る賞

特別賞

「景観賞」「市長賞」の選考には該当しないが、地域の景観づくりにおいて指標的なものとして期待できるもの

募集・選考

応募期間

平成30年5月1日～6月29日

市民人気投票（本審査のための参考資料）

期間：平成30年8月1日～8月31日

方法：市内公共施設6ヶ所に応募作品一覧表を掲示

市内外の来場者による任意の投票

投票総数：368票（1枚につき3作品まで投票可）

審査

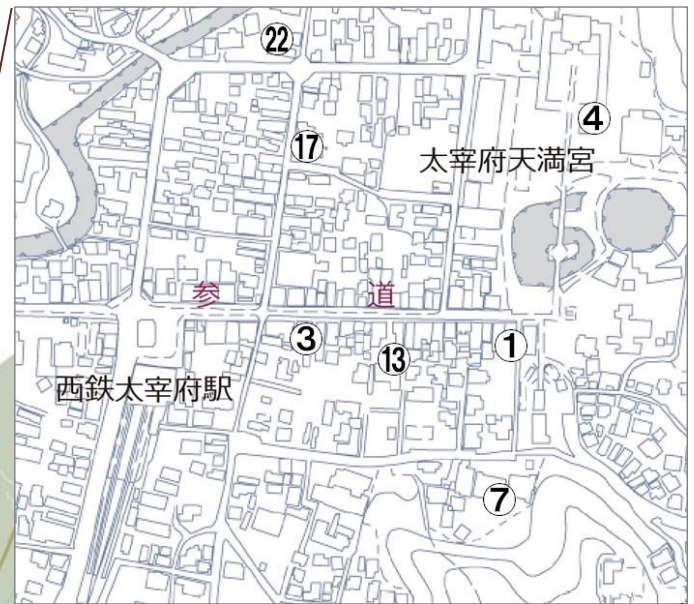
審査員：太宰府市景観・市民遺産審議会委員（15名）

一次審査期間：平成30年10月29日～11月30日

方法：全応募作品について、統一評価基準にて採点

最終審査：平成30年12月20日

平成30年度第2回太宰府市景観・市民遺産審議会にて



だざいふ景観賞受賞履歴

地図 番号		名称
①	第1回だざいふ景観大賞 部門賞	甘木屋
②	市長賞 部門賞	(公財) 古都大宰府保存協会 ゆづりはの会
③	特別賞	小田家
④	部門賞	太宰府天満宮 楼門
⑤	部門賞	九州国立博物館
⑥	部門賞	太宰府 草の家
⑦	部門賞	光明寺 庭園
⑧	第2回だざいふ景観大賞	宝満宮 参拝隧道
⑨	市長賞	学校院跡のカイの木
⑩	景観賞	KANZEONJI 格子の家
⑪	景観賞	初倉と赤レンガ塀
⑫	第3回だざいふ景観大賞 市長賞	観世音寺
⑬	景観賞	小野筑紫堂 お庭
⑭	特別賞	内山の赤煉瓦壁のある農村風景
⑮	第4回だざいふ景観大賞	戒壇院
⑯	市長賞	大宰府政庁跡
⑰	景観賞	小山家住宅
⑱	特別賞	隈廬公奥都城の六弁の梅の花
⑲	第5回だざいふ景観大賞	宝満宮龜門神社本殿・社務所
⑳	市長賞	旧日田街道に残る土塀
㉑	景観賞	石穴稲荷神社にある巨石群
㉒	特別賞	中嶋医院

主催/太宰府市

後援/福岡県

一般財団法人 福岡県建築住宅センター

公益社団法人 福岡県建築士会

公益社団法人 福岡県宅地建物取引業協会 筑紫支部

公益財団法人 太宰府メモリアルパーク（景観・市民遺産育成団体）